

第1回 定例研修会

特別講演

『再生療法を成功へと導く鍵』

講師：白石 和仁先生

日時：平成29年4月23日(日)

場所：ステーションコンファレンス東京



水口 稔之 (東京都)

こんにちは！

定例研修会の委員長の水口です。

去る4月23日 第1回定例研修会がステーションコンファレンス東京にて行われました！50人の参加者はみな熱心に聴講し、熱い研修会となりました！

会員発表は、高井貞浩先生により「抗血栓薬を服用している上顎無歯顎患者に対するフルマウスインプラントリハビリテーション」という演題での発表でした。非常にハイレベルな綺麗なプレゼンテーションでした。

また、須田善行先生は、「上顎中切歯インプラント治療におけるガイドドサージェリーの有用性 Smart Fusionを用いた抜歯即時埋入術による修復治療」という演題の発表でした。理論整然とした非常に分かりやすいプレゼンテーションで、濃い内容でした。

土肥雅彦先生は、「海綿骨細片移植による下顎骨再建に3Dレジンモデルを応用した1例」という発表でした。我々GPには衝撃的な症例で、改めて骨造成の概念を考えさせられました。

セレクトドドクターによるシンポジウムは、マイクロスコープをテーマに行われました。3人のドクターがそれぞれの視点でご講演されて、大変有意義な内容でした。

戸田成紀先生は「日常診療におけるマイクロスコープの活用」という演題でのご講演でした。我々GPがどのようにマイクロスコープを診療に応用したらいいかを教えていただいた内容でした。このご講演を聞いてマイクロスコープ購入を決意した先生もいるのではないかと思います。

笛木貴先生は「当院における歯科用マイクロスコープ臨床について」という演題でした。



第1回 定例研修会



多くのGPがマイクロスコープを使用してエンドを行い始めた近年、「マイクロスコープさえ使えばいいエンドができる」という風潮があり、マイクロスコープ以前の知識、技量がより重要であることを教えていただきました。

甘利佳之先生は、「インプラント治療におけるマイクロスコープの有用活用」という演題でのご講演でした。マイクロスコープで撮影されたサイナスリフトの動画はライブオペよりもよく分かり、臨場感が素晴らしい内容でした。特にこれからサイナスリフトを学ぼうとする先生方にはとても勉強になったと思えます。

午後の白石和仁先生の特別講演は、「再生療法を成功へと導く鍵」という演題でした。ご講演の前半では、我々日本人のGPがどのような

位置であり、どのような方向性を持つべきか？を教えてくださいただけた内容でした。私を含め多くの先生方が共感したと思います。

後半は、多くの症例とともにペリオにおける骨造成の真髓と新しいアイデアをご紹介していただきました。また、新しい歯周病再生療法薬リグロスの最先端情報も教えていただきました。半日という短い時間でしたが、非常に内容の濃いご講演でした。後日、白石先生から「長時間にもかかわらず、居眠りをする人もほとんど居なくて真剣に聞いて戴いてうれしく思っております。」というお言葉もいただきました。

研修会後の懇親会は残念ながら白石先生は飛行機の都合で欠席でしたが、多くの参加者でおおいに盛り上がり、CISJの明るい未来を感じた1日でした。

